

## コンピュータチェック事例コード

48SJ309031906

## コンピュータチェック内容

同月に初診料の算定がなく歯科疾患管理料が所定点数の100分の80で算定された場合にチェックを実施。

## コンピュータチェック根拠

歯科疾患管理料は、初診日の属する月に算定する場合は、所定点数の100分の80に相当する点数により算定するとされています。

## グラフの見方

### 1 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)

コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している  
目視対象レセプト1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数

### 2 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)

コンピュータチェックの対象となった項目が  
査定・返戻となった割合

#### 【棒グラフ凡例】審査の結果

査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

## 審査結果の概要

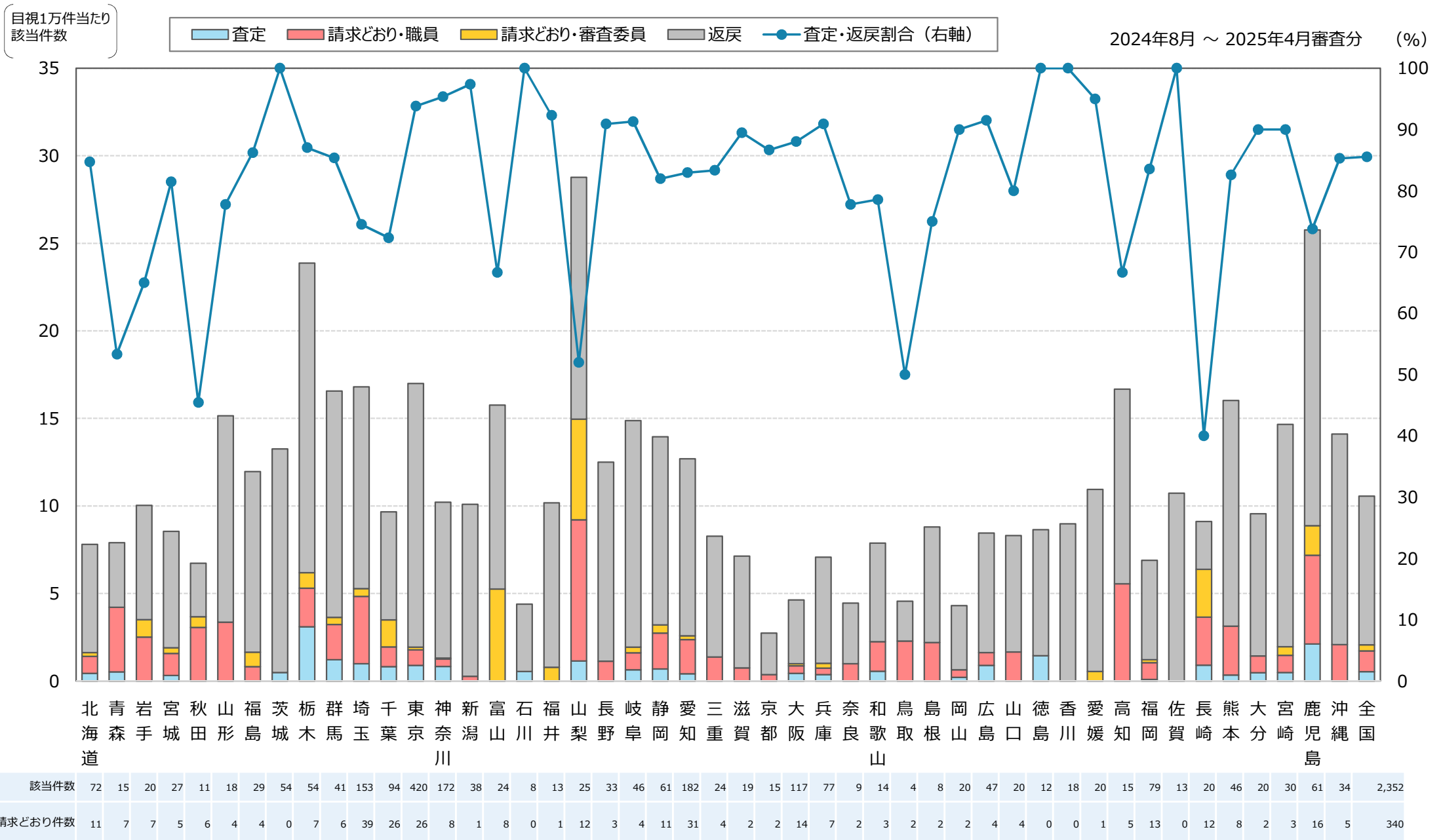
➤ 全国の査定・返戻割合 85.54%

➤ 検証対象都道府県 29

検証観点	都道府県※	備考
査定・返戻割合が低い	長崎、秋田、鳥取、山梨、青森、岩手、富山、高知、千葉、鹿児島、埼玉、島根、山形、奈良、和歌山、山口	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	山梨、高知、鹿児島、埼玉、青森、山形、秋田、熊本、長崎、岩手、鳥取、栃木、島根、沖縄、静岡、群馬	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	山梨、富山、長崎、鹿児島、千葉、岩手、栃木、福島、秋田、宮崎、静岡、埼玉、群馬、宮城、北海道、愛知	//

※検証対象都道府県が16を超えたため、16都道府県を限度に表記している

該当件数(全国)	当該コンピュータチェックの内容に該当	2,352件
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	2,012件
検証を必要とする審査	請求どおり	340件



【該当件数】 当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数